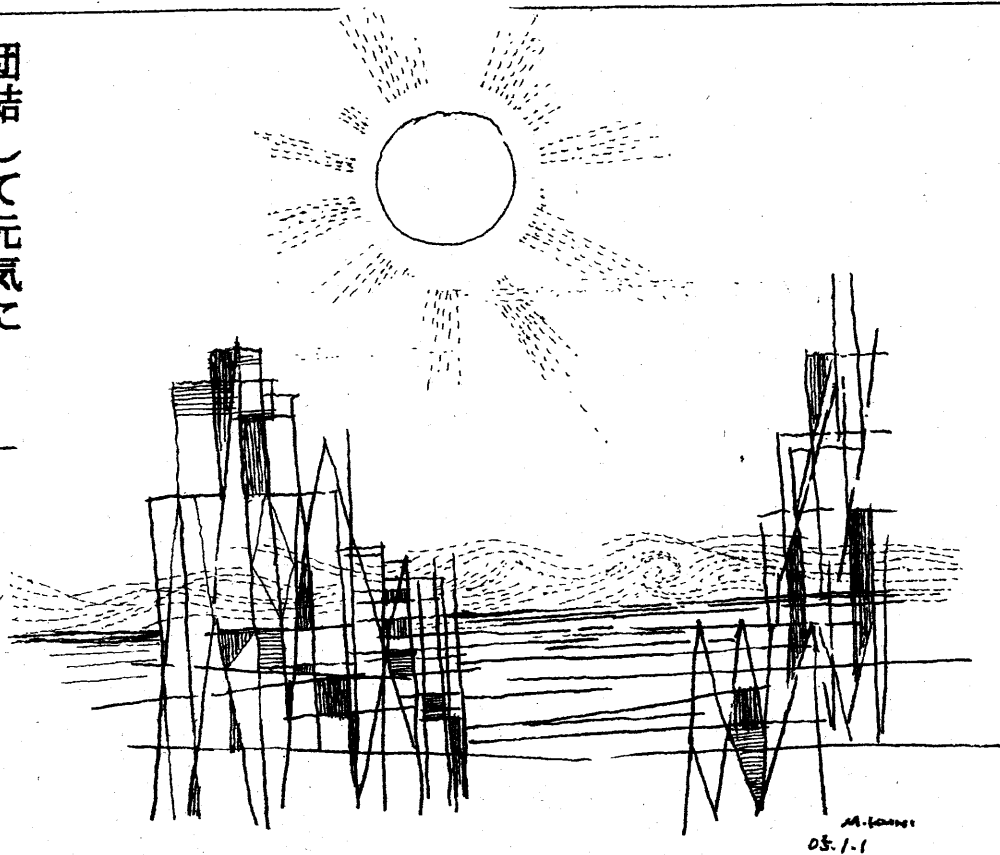


# 高退協ニュース

高知高退協  
事務局  
2005.1.1  
No.132

高知県高等学校  
退職教職員協議会  
高知市丸の内2丁目11-10  
教育会館内高教組気付  
TEL 088-1822-1682  
01650-1211893



## 団結して元気に 頑張りますよう

まず、二〇〇五年が平和で生き  
易い年になるよう祈念します。  
二〇〇四年は、アメリカの大義  
のないイラク戦争と、それに追従  
する小泉自公内閣の自衛隊海外派  
遣と有事法制の導入、三位一体の  
名による地方切捨ての悪政に腹立  
たしく、平和を求めての闘いの連  
続でした。

また、台風や地震の被害に苦し  
められた一年でもありました。残  
念乍ら山原先生をはじめ八名の仲  
間が幽明境を異にされました。  
心から「冥福をお祈りしたいと  
思います。

一方、憲法9条の改悪や教育基  
本法の改悪がスケジュールに乗せ  
られようとしています。

私たちは何としても、力を合わ  
せてこうした悪政を阻止しなくて  
はなりません。日本国憲法は、主  
権者の私たちに不断の努力を要請  
しています。日本の知性と良心を  
代表する9名の学者文化人が「9

条の会」をつくり、私たちの先頭  
に立つて頑張ってくれています。

「われらとわれらの子孫のために、  
政府の行為によって再び戦争の惨  
禍の起こることのないようにする  
ことを決意(憲法前文)しようで  
はありませんか。

世界の、アジアの平和愛好者た  
ちと共に二十一世紀を平和の世紀  
にするため、団結して元気に頑張  
りましょう。

会長 岡崎清恵

## 新年俳句

合田青幹

忙中閑閑中忙や喜寿の春

田所たねを

戦争とさびばと言を日待つ今年

吉本伸秋

初御空水煙はるか鶯の舞ふ

中内英明

本陣の一松高し初鴉

中内みち代

風ぎ渡る潮良き海や漁始

小笠原さちを

食積も一人の暮らし簡に素に

## 「12・8平和のつどい」 に350人

12月5日、高知市のRKCホー  
ルで「12・8平和のつどい」が三  
百五十名の参加者を得て開催され  
ました。これは毎年県母親運動連  
絡会を中心に高退協を含む民主団  
体が実行委員会を組織し主催する  
集会です。

今年には戦没学生の絵を集めた美  
術館「無言館」の窪島誠一郎館長  
による「生と死の画家たち」と題  
する講演がありました。高退協か  
らも約20名が参加しました。

窪島氏は信州に「信濃テッサン  
館」と「無言館」の二つの美術館  
を運営し、毎年15万人程の見学者  
を迎えているとのことでした。

「信濃テッサン館」は大正時代  
の「早世画家」たちの絵を展示。  
特に天才画家村山槐多は「神様  
私をもう一日生かしてください。  
絵を描けるから」と「祈り」つつ、  
与えられた二十一歳まで命がけで  
絵を描いて死んだ画家。

「無言館」の戦没画家たちも  
「生きて帰らねばなりません。絵  
を描くために」とか、「絵が描けて  
嬉しい。生きていて嬉しい」との  
言葉を残して死んでいったとのこ  
とです。

与えられた生命を、一日一日真  
剣に生き抜くこと、そのために、  
何よりも平和が大切である」と、  
窪島氏は切々と話され、参加者に  
大きな感銘を与えました。(岡崎)



ですか」「そうです、激しく流れ続  
けるでしょう。生きる価値を変え  
ない限り「不可能ということでは  
ね」「そうです」「最も影響を受け  
る人は?」「幼い子どもたちです。  
この子どもたちも大人になれば同  
じ繰り返しです」「この問いと答え  
はいつも私を苦しめている。」

山本景子

## 草声老語

人々は生まれた場所  
で住み続ける。こん  
な当たり前の生き方  
が消えていつている。  
二十四時間灯りの消  
えないコンビニ二店の  
出現。女性が夜も働くのが当たり  
前の世に変えた男女均等法案。大  
型量販店、通信販売で小売店の灯  
は次々と消えて、進学したまま若  
者は地元に戻らない。育まれた場  
から放たれたまま。

つい先日、引きこもりをしてい  
る人が百六十万人と新聞に出てい  
た。ゼロが一つ多いのではないが、  
今も疑っている。自殺者は三万人  
を越えているらしい。

この秋、三宮と渋谷を歩いた。  
人々は急いで肩をぶつけて過ぎ去  
る。駅のトイレにどっと押し寄せ  
た中高年の女性たち。「何かあった  
んですか」と訊ねた。「氷川さんの  
歌に酔って」まだ興奮のおさまら  
ない女性の大群。東京ではヨソ様  
に追っかけをする同年代の女性の  
群。異常な風景。次々起こる殺人。  
女も子どもも人殺しをする。テレ  
ビもマンガも性とお金の値打ちを  
軽々と子どもたちに与え続けて行  
く。とうとう三年前にテレビを捨  
てた私。

三十年前、舞踊家・哲学者であ  
るアメリカ在住の大学教授、邦正  
美の著書に出会った。「アメリカは  
激しく流れる」と題した本であつ  
た。「二十年後の日本だよ」と教授  
は言っていた。日本は変わり続け、  
激しく流れる日本人たち。快適と  
快楽を目指して必死に学び、遊び  
働く。ぬるま湯に浸ったように判  
断できなくなつた私たち。

中央児童相談所の小児科医(小  
児精神科)の沢田敬先生、寝る間  
も無いくらい忙しい先生との問答  
「今どんな時代でしょう」「激しく  
流れています。この五十年、歴史  
上にかつてない激しさです」「では  
遅くも、止めることもできないの

活動日誌

【11月】

- 6日 安田純平氏講演
- 6日7日 高校障害児学校教育研究集会
- 7日 高知生協病院改修竣工祝賀会
- 8日 山原資料室準備会
- 9日 定例事務局会
- 10日11日 全退教四国ブロック交流会
- 15日16日 親睦旅行(広島・岩国)
- 20日 山原資料室準備会
- 23日 山行「白髪山」
- 28日 県知事選投票 橋本知事五選をみる
- 29日 吉岡能子さん葬儀
- 30日 松内直広さん死亡見舞

高教組だより

高教組委員長 橋元陽一

明けまして

おめでとうございます

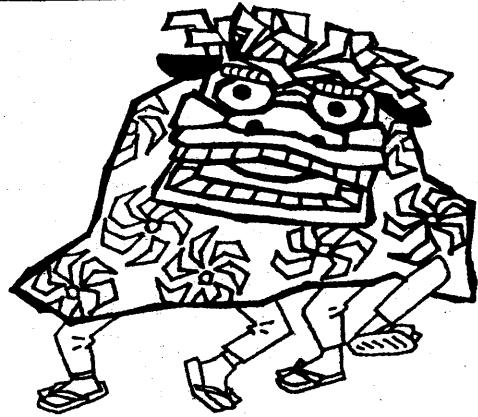
新年を迎えるにあたりまして、いま憲法と教育基本法を変えていこうとする権力と立ち向かう決意を述べたいと思います。

高退教の先輩方は、今の教育現場を俯瞰されながら、様々なことを危惧されていることと思います。教育の営みはヒトが過去に学び、現在に生き、未来を希望する力を身につけていくことです。このヒトの発達に不可欠で本源的な営みが、政府財界の権力の力によって歪められようとしています。

ヒトの歴史は、六〇〇万年ほどのものです。生物の進化の過程から見ると、わずかな時間です。また地球環境形成の時間から見ても、その中で動物として生きていく謙虚さを見失ってはならないと考えます。しかも今、自らつくり出した地球規模での環境汚染と環境破壊、加えて飢餓や病気、エネルギーなどの問題に、六〇億を越える世界の民が立ち向かわねばならないとき、グローバル化による経済競争や民族間の対立などによる殺戮を繰り返しているときではありませぬ。暴力による支配ではなく、国境を越えて共存、共同して

【12月】

- 1日 全退教四国ブロック役員会
- 4日 山原資料室準備会
- 5日 「12・8平和のつどい」
- 7日 望年会・芸能交流会
- 10日 平和を考える市民セミナー
- 13日 幡多支部望年会



生きていくことが求められています。

一九四六年、平和で民主的な世界を希求して確定された日本国憲法は、前文で「世界の国民が、等しく恐怖と欠乏から免かれ、平和のうちに生存する権利を有することを確認する」と謳い、第九条で「正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇または武力による行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する」とを誓っています。そして教育基本法の前文で、「この理想の実現は、教育の力にまつべきものである」と明言しました。

今求められていることは、この「理想の実現」に向けて「教育の力」がどのように発揮されてきたのかを検証することであり、「二一世紀の平和で民主的な社会を、世界の人人々と共同で進めていくこと」です。現憲法と教育基本法を変えて「戦争をする国・人づくり」を進めようとすることは断じて許されません。職場、地域、全国の仲間と連帯して、現憲法と教育基本法を機軸にして平和と文化の二一世紀を作り出していくことを喫緊の課題として捉え、二〇〇五年を歩みだしていきたいと思います。本年もよろしく願います。

おめでとうございます！

県ビキニ調査団

PCJF大賞受賞

日本版ビュリッツツアー賞とも呼ばれる「平和・協同ジャーナリスト基金」大賞に、県ビキニ水爆実験被災調査団の「もうひとつのビキニ事件」が選ばれた。県内の高校教師と医師・幡多高校生ゼミナールの生徒達は、20年前から実験の巻き添えになった本県漁船被害の追跡調査に取り組み、その過程を記録映画「ビキニの海は忘れない」に結実させたが、昨年ゼミのOBと一緒に調査を再開し船員達のその後を追跡したものが「もうひとつのビキニ事件」である。

山下正寿副団長は二月に東京で開かれた「ビキニ水爆被災五十周年研究会」でも報告を行い、また今回の授賞式にも出席した。若い高校生がこのような活動に参加したことはその後の生き方・考え方に大きく影響しただろうが、それを支えた教師集団の実践をすばらしいと思う。(小島 真子)



第38回 職美展

会 期. 2005年1月25日(火)～1月30日(日)  
10時～17時(最終日16時)

会 場. 高知市文化プラザ「かるぽーと」7階 第4展示室  
TEL 883-5015

部 門. 絵画・彫刻・書道・写真・工芸・デザイン・立体など

入 入. 2005年1月24日(月) 午前10時～12時

搬 出. 1月30日(日) 4時より会場片付け、搬出作業。

相撲ミニ知識(六十二)

林 勤

相撲用語(I)

たにまち(谷町)

「こひいき、後援者」のこと。明治の末頃、大阪・谷町四丁目に相撲狂の医者(筆者注・資料によつて外科医と歯科医の二通りあるので医者とした)がいて、相撲取りからは代金をとらなかつたことからきている。

ツラ相撲

勝ち始めると勝ち続け、負けだすと負け続けること。また、東方なら東方、西方なら西方ばかりが続いて勝つても「ツラ」という。連なるという意味から来ている。

ヌケヌケ

毎日の取り組みで、東方と西方が一番ごとに交互に勝つたり、また、個人の成績でも一日おきに勝つたり負けたりすること。

虫メガネ

序の口力士のこと。序の口力士は番付の最下段に、肉眼では探し出せないような細い字で書かれていることからこの俗称が生まれた。

目があく

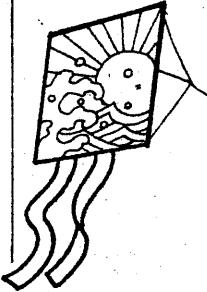
初日から連敗していた力士が一勝負をあげる。片目があくとも言う。「両目があいた」といえば二勝負をあげたということ。

家賃が高い

自分の実力以上の位置に上がったために負けが込む状態。好成績を挙げて次の場所に番付がぐっと上がり、その位置で大負けをした時には、「まだ家賃が高い」などという。

八百長

「立ち会う前から勝負が決まっている相撲、なれ合い相撲、故意による無気力相撲」などを言う。明治のはじめ頃、相撲会所(いまの相撲協会)に出入りしていた八百屋の長兵衛が、囲碁好きな伊勢ノ海親方に取り入るためにわざと負けたりすることからきている。また、ホラや軽いウソにも用いられ、「ホラ吹くな」ということを「八百長言うな」というようにも使われる。



養東寺残日録 坪井 幹之

分数ができない大学生 前号の当欄の末尾に、「十一月には、世界一美しい谷の旅・ランタントレッキングが待っている。」と書いたがネパールも大水害でコースが途絶、トレッキングは中止。予定していた道中記も来年になるので、今回は柄にもない、やや難解な話(?)を紹介してみよう。

最近、世上を騒がしている教育問題の中に「小数ができない大学生」がある。実際、別掲のように、「読み、書き、算」の算ができない大学生が多くなるようである。学力低下はどこまで進んでいるか。興味津津で「数学力をどうつけるか」という新書を買って読んでみた。以下はこの図書からの抜粋である。

私立の経済学部に入った学生が、高卒の母親から微積分を習っている話が出ています。母親が通学していた当時の高校では、数1(5単位)、数2(4か5単位)が必修であった。レーガン時代のアメリカの教育白書「危機に立つ国家」にも「わが国の歴史上で初めて、親の世代の能力を超越できないどころか、比肩すらできない現象が起こった」と、危機を表現している。この本の著者は「算数の学力が低下しているところの騒ぎではなくて、(算数、数学

短歌

希望

山本晶子

この国を愛する連帯の輪はありて新しき年に希望をつなぐ 迫りくる危機に向かいて九条を守る 行動をと我を励ます 閉塞のこの世たれども一度きりの 生美しゅうとひそかに思う わが寿命

榊原忠彦

級友の半は近くは身籠りぬ同窓会誌 作るも淋し 西鶴の近著 一冊の博士たち 二氏生まれしはわが卒年の わが寿命 尽きたむとならば作歌いそ生きの証とおのづから詠む

そのものを学ばなくなっている(システム)こそが何とかすべき問題である。このような教育システムの中では、質の高い、意欲にあふれた教員自体が、速からずいなくなるだろう」と警告している。この「できない」シリーズの第三巻「算数ができない大学生」で、理工系の低学力の実態をみてみよう。別表に一部を載せてある。中学一年生レベルの問題の正答率は、国立大学最難関校の理工系進学コースの学生でも約九〇%である。

このように大学生の学力低下をもたらしした原因は何か。大きく分けて三つあるようである。(1)まず大学入試の少数科目化が挙げられる。入試科目に数学を選択しなかった学生たちは、高校レベルの数学力がついていないどころか、小学校、中学校の学力も維持し

ていない。(2)次にあげられる要因に、高校における科目選択の自由度の増加がある。そのために、生物を高校で学ばずに医学部に進学する学生、また物理を学ばずに工学部に進学する学生があたりまえになってしまった。(3)最後に、上の二つの理由では説明できない現象もある。理工系の学生の数学力は、入試に数学が入っているにもかかわらず下がり下がっている。やはり初等中等教育の内容、すなわち学習指導要領の変化でしか説明できない。二〇〇二年から始まった新指導要領がさらに理数系の学力を低下させれば、日本はあらゆる面で立ちゆかなくなるだろう。中途半端な話で終わったが、機会をみて論議を交わしてみたい問題である。

大学生対象の「数学力調査」の結果

- (1) {1+(0.3-1.52)}÷(-0.1)^2 = 「正答率」 国立最難関(理工) 91.4% 私立トップ(理工) 79.6% 地方国立(理工) 59.4%
(2) Aが鋭角でtan A=√3 であるとき cos A= 「正答率」 国立最難関(理工) 96.9% 私立トップ(理工) 86.0% 地方国立(野工) 76.8%
(3) y=2^-x とする。x=3のときy= 「正答率」 上位校(数学受験) 95.3% 上位校(数学未受験) 42.5% 中位校 35.4% 下位校 26.3%
(4) 17xy+7=19xyのとき4xy= 「註」98年度の学力調査で使用した問題の中の1つ。正答率は表示されていないが、全体を詳しく検討すれば、その数学力が中学一、二年生レベルであることがわかると、分析されている。

夕映えの中

叶岡淑子

秋いつばい子らいつばいの公園に老いたる吾ら二人がまじる この唄だれぞと見詰めつつおれば 写真の人は紛れなき吾 信号を待つ間随振り体操の白髪ひとり夕映えの中



私の健康法

11月10日11日の一泊二日の日程で、高知市桂浜で開かれた全退教第13回四国ブロック交流会で発表された香川高退教の小田さんの実施されている「健康法」を紹介いたします。(文責岡崎)

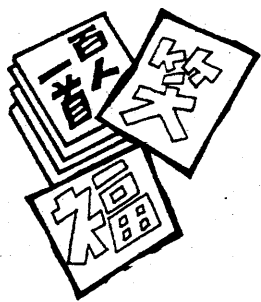
私は定年退職後、健康づくりを目標に毎日取り組んでいる。種目としては、剣道とソフトボールの二つです。剣道は若い時から好きで練習に励んだ結果、今では七段教士の称号を得ている。ソフトボールはチームプレーとして仲間と楽しくやっています。

健康を保ち、体力を維持向上させるため、筋力トレーニングに精出している。トレイニングマシンを購入して毎日やっている。ベンチプレス、スクワット、腕立て伏せ、ハンドグリップという順に継続して取り組んでいる。また、サプリメントとしてプレテニンを25g毎日飲んでいる。

こうした運動の結果、走る力がつき、球を遠く早く投げる力が身についた。練習後のケアも必ず行っている。ストレッチ体操で、筋肉をほぐすことが大切である。背骨を伸ばすため丸い球体に背中をつけてストレッチをしたりしている。

こうした努力の結果、今ではあらゆるスポーツが出来るようになった。走る、投げる、跳ぶことの練習で力をつけ、三種目、五種目十種目競技に挑戦している。年輪ピクは同じ種目に続けて毎年県代表選手にはなれないので、剣道とソフトボールの代表選手として隔年に出場できている。

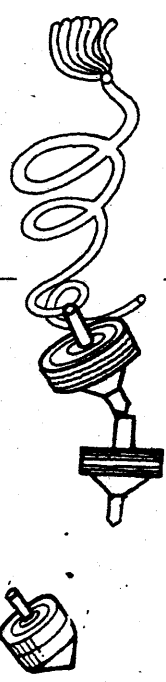
「夢を追う楽しい運動」をモットーに、自分の体力と運動能力の向上に向け、継続は力なりと実践している。そうすることで、自然と健康状態が良好である。



川柳 小澤 幸泉

川柳集③

汗・イラク・十字架 背負い切れぬいのちの重さ 耐えている 地球儀を少し廻すして平和な夜 地獄絵を描きつつける罪の画布 世の中を程よく生きてよく眠る 八月の道程はるか敗戦日





お願い

山原資料室準備委員会  
浜田 昌俊

みなさんご承知の通り、生前山原健二郎さんは、多くの民衆に愛され、国会議員十期当選の偉業を果たされました。この間三十有余年、国民のいのちと暮らし、平和と民主教育を守って獅子奮迅、日曜日での国会報告は、実に千回を越えました。

また、絵を描き、歌を詠み、酒をこよなく愛し、ひとくれの財も求めず、一日も休むことなく東奔西走されました。この度、山原さんの選挙事務所（高知市上町二丁目）をご遺族が寄贈されました。その建物を増改築して「山原健二郎資料室」をつくり、絵、色紙、原稿、愛用品等を展示したいと存じます。

- 一、目標額 三千万円
  - 二、一口 五千円
- (できれば二口以上)

計報



松内直広さんが九月二十日に、吉岡能子さんが十一月二十六日に逝去されました。慎んで冥福をお祈りします。

想像の拡大

今年の親睦旅行は二十二名で広島へ行つた。錦帯橋は架け替えたばかりで新しい木の香りがした。初日の観光は錦帯橋だけだった。で、のんびりした日程でした。旅館の窓から、海の方こうに宮島の全景が見えた。この海で同行の浜田昌俊氏は学生のころ一〇キロメートル泳ぎ、牡蠣（かき）の養殖に足がからみ、溺れそうになったそうです。宮島の紅葉は見ごろであつた。厳島神社は台風で屋根や廊下が壊れていた。めつたに見えない修復作業を見学できた。昼食は川に浮かんだ船「かなわ」で牡蠣料理でした。湯原勲氏は「外国旅行も含めて今までの昼飯では一番うまかつた」と話していた。牡蠣料理の店もいろいろあるが、この店にはカナワない。今回の旅で、県の互助会加入者は手続きをすれば、一人一万円受け取ることができま

す。昨年と同様、正岡光雄氏が参加した。公衆便所で行つしよに、ツレションに行つた。私より早く用を済ませて手を洗つた。初めての便所、しかも全然見えないはずなのに、どうして水道の蛇口がわかつたのか不思議だつたので尋ねると、「大体どこも同じ構造だから」との答にびつくりした。錦帯橋では、「これが石の橋脚、これが木の橋脚」と私が説明して、正岡氏は直接触つて確かめた。旅館の部屋で彼はコの字形に壁を手さぐりで押入れへたどりついた。元の位置へ戻るとき、コの字の端から端へ一直線に歩いた。これにも驚いた。私は目を閉じると方角も距離も判らなくなる。また彼は夜中に布団の中の暗闇で点字を読んでいた。錦帯橋でラジオの英語ニュースを聴き、バスでは台湾出身の賀久さんと中国語で話していた。視覚以外のすべての感覚、あらゆる手段を使って想像の世界をどんどん広げる正岡氏に敬服します。この度の旅行で最大の収穫を得たのは私です。有難うございました。

三谷隆彦

全連戦四国ブロッコ

交歓集會



11月10・11日の二日間、桂浜荘での会に参加した。今までこの会に出席したことはなかったが、今年の高知が当番県となり係を受け持った為である。

四国四県から集まつた仲間が百四名。勤評とそれに続く弾圧の中で、組合の旗を降ろさなかつた皆である。一人一人が在職中・そして退職後、それぞれの場で闘つてきたことを感じさせる顔であり、言葉であつた。中でも「今、現職はとても厳しい状況に置かれている。現職を支援するために、私たちにできることは何なのか？ どうすればいいのか？」との発言に心を打たれた。

そうなのだ。今、職場には「思想・良心の自由」すら守りにくくなる新たな弾圧が加えられている。「日の丸・君が代」がキリシタンを見分ける踏絵のように使われ、従わなかつた者は処分の対象になる時代が始まっている。「先生はいい時にやめる。僕らはいつまで頑張れるかと思う。」退職の際、年下の同僚がボツリと洩らした言葉を思い出す。今でも時に会つたり飲んだりする何人かの若い人たち（私よりも）の顔を一つ一つ思い浮べながら、自分にできることは何かを考えさせられた。

(小島 真子)

幡多望年会

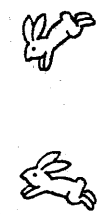
12月13日、幡多忘年会が開かれました。事務局の2名を含め34名の集いとなりました。話に花が咲き、和やかな望年会となりました。

釣りや、山など趣味も介し、もつと交流を図らなければ、と思つ一日でした。

「こうち9条の会」発足

12月19日高知文化ホールで多数の参加を得て結成されました。憲法改悪に反対し「戦争をしない国」というほこるべき日本のタイトルを保ち続ける為、高連戦会員も署名運動に取り組みましょう。埋つた署名用紙は事務局にまわしてください。

有権者の半数以上の署名をとりることができれば！日本は変わります



望年会 48名で

高退協の望年会は、12月7日、高知城ホール4Fで、48名が参加して開催されました。西内満夫さんの乾杯の音頭で開宴。壇上では、恒例池上寿雄さんの手品からしばらく踊り、どじょう捌いと続くなか、フロアでは飲み食い談笑。柳井卓さんのピアノ、叶岡哲さんのハーモニカに合わせて合唱の歌声が細くなつたり大きくなつたり。岡崎会長の高退協の活動を織り込んだ講演の熱演があれば、野島幸代さんに引つ張られた男女炭鉱節の踊りあり。最後は、「星影のワルツ」を全員輪になって歌い、やさしいとりになりました。

冒頭の会長挨拶で、今年は8名の会員を喪つたと悼まれましたが、健康に留意して活動しようとの望年です。

作品展の方は、11名の出品でした。油彩、書、ご自由にお取りくださいという窪田一郎さん自作の短冊掛け以外は写真作品。高退協旅行や、山の会の山行撮影、中国の未踏峰の登頂成功記念の連作、デジカメ制作のカレンダー、女流展の入選作等等、高退協活動の記録ともなり、会員ご自身の日常活動をも知ることができた作品群でした。

7日当日は望年会会場に飾られて参加者を楽しませ、8日から14日まで高知城ホール1Fホールに展示されました。